

令和4年度 県立宮古高等学校学校評価アンケート(学校関係者)

【学校の教育目標】

憲法並びに教育基本法の定めに従い、民主社会の形成者にふさわしい知・徳・体の調和のとれた人材を育成する。

【本年度の努力目標】

- | | |
|-----------------------------|--|
| (1) 魅力ある学校・信頼される学校づくりに努める。 | (2) 学力向上に努める。 |
| (3) 体力の向上に努める。 | (4) 積極的な生徒指導を実践する。 |
| (5) 進路指導を充実する。 | (6) キャリア教育を充実する。 |
| (7) 教育相談を積極的に推進する。 | (8) 図書、IT関連機器、視聴覚教材の充実とその利用に努める。 |
| (9) 職員研修を積極的に推進する。 | (10) 保健・安全教育を推進する。 |
| (11) 美しい学園づくりに努める。 | (12) 施設・設備の充実とその効果的運用に努める。 |
| (13) 国際化時代に対応する教育を推進する。 | (14) 地域の文化理解と連携を深める。 |
| (15) PTAや同窓会及び関係機関との連携を深める。 | (16) 生徒・職員が生き生きとやりがいを持って教育活動に取り組む環境づくりを推進する。 |

【評価】 評価の欄(ABCD)に○を記入し、課題・意見・要望等がございましたらお書きください。

A:達成できた(80%以上) B:ほぼ達成した(80%~50%程度) C:あまり達成できなかった(50%~30%程度) D:達成できていない(30%以下)

評価項目	具体的目標	具体的方策	自己評価				課題・意見・要望等
			A	B	C	D	
(1)教育目標	○自己教育力の育成	① 自ら学ぶ態度と自己実現の能力を育てる。	2				○コロナの影響で台北市立復興高級中学との姉妹校交流が途絶えているのは残念です。この交流は素晴らしい取組だと思えます。郷土の歴史・文化に誇りを持つとともに国際感覚を身に付けた人材育成の為、今後ともその取組を大切に進めていただきたいと思います。
	○知・徳・体のバランスのとれた教育	② 毎日の授業を大切に、家庭学習、部活動を奨励する。	2				
	○緑豊かな教育環境の整備	③ 緑豊かな環境を整備し、心豊かな生徒を育成する。	1	1			
	○アイデンティティと国際性	④ 姉妹校交流等を通し、郷土の歴史・文化を誇りにした国際協調の精神を育てる。	1	1			
(2)教育計画	○教育目標に沿った計画・立案を行う。	① 教育課程の整備、年間行事計画の策定・実施。	2				○今後とも宮古高校の誇りと伝統を大切に、宮古高校ならではの特色ある学校づくりに邁進していただきたいと思います。
(3)教科・科目指導	○学ぶ楽しさを実感させ、学力の向上を図る。	① 説明、板書、発問等、各教諭の授業の充実(進学重点拠点校事業)	1	1			○授業改善推進事業による、先生方の授業改善の取り組みは素晴らしい。 ○1年生における一人一台端末の導入、タブレットを活用した授業など、生徒達の自ら学ぶ意欲と態度、自己表現能力を育成することにつながっていると思えます。 ○予習・復習をする生徒が少ないが、このあたりの課題解決に向けて更なる取組の充実を図ることができれば素晴らしいと思えます。
		② 基礎・基本の確実な定着	2				
		③ 諸講座を実施し、学習の応用・発展を図る。	2				
		④ 個に応じた指導	1	1			
		⑤ 家庭学習の習慣化			2		
		⑥ 各種検定の奨励	2				
(4)総合的な探究の時間	○問題発見解決能力を育て、郷土に対する理解を深める。	① 全職員による取り組み	1	1			○まちづくりをテーマにした「総合的な探究の時間」、とても素晴らしいと思えます。地域の学習資源(人材含む)を活用した故郷学習が、自ら学び自ら考え問題解決に向かう生徒の育成を図り、それがいいては宮高力の向上にもつながっていくものと考えます。
		② 宮高力の向上	2				
		③ 郷土学習の推進	2				
		④ 地域との連携	1	1			
(5)特別活動	○自主性・自立性を確立し、豊かな心を育成する。	① 学級経営の充実	2				○生徒達の部活動等に係る活躍については、新聞紙上でよく目にします。いつも素晴らしいと思いつながっています。
		② 生徒会活動の活性化	2				
		③ 部活動の活性化	2				
(6)生徒指導	○基本的な生活習慣の確立 ○交通安全教育の推進 ○問題行動の未然防止 ○人権教育の推進	① 勤怠指導・マナー指導・身なり指導を徹底し、挨拶を奨励する。	1	1			○「SNS講習会」の開催は、時代に即した適切な取組だと思えます。今後とも時代のニーズに応じた生徒指導の充実を期待しています。 ○キャリア教育の一環として行われている「マナー講座」は、基本的な生活習慣の確立にもつながるいい取組だと思えます。
		② 生命の大切さ・道路交通法の遵守の指導を徹底する。	1		1		
		③ 学年ごとに生徒指導集会を毎月もって指導する。	1	1			
		④ いじめ防止の指導を徹底し、カウンセリングマインドを持って生徒指導にあたる。	1	1			
(7)進路指導	○進路の早期決定 ○進路決定率を高める ○国公立大学への合格者数を増加させる ○進路意識の高揚	① 進路調査を活用し、三者面談、個別面談を実施する。	1	1			○「大学出前講座」の取組は、生徒達のニーズに応じた適切な取組だと感じました。
		② 講座、進路相談を充実させ、対外模試を実施する。	2				
		③ 進路検討会を持ち、個に応じた指導を充実させる。	1	1			
		④ 進路講演会や各種講座・進路の保護者説明会を実施する。	1	1			
(8)教育相談	○教育相談を積極的に推進する	① 個に応じた支援体制の充実を図る。	1	1			○今年度は、コロナ禍により生徒の心と体へのケアが課題となりました。それについては教育相談の実施により適切に対応されているようです。素晴らしいと思えます。
		② スクールカウンセラー等外部機関との連携を図る。	1		1		
(9)健康・安全指導	○健康・安全で幸福な生活のあり方考える	① 保健講話(健康教育)を実施する。	1	1			○交通安全指導に関して、「交通安全講話」が開催されています。このような取組が、昨年度及び今年度と大きな事故が発生していないことにもつながっていると感じます。
		② 保健便りを随時、発行する。新型コロナウイルス感染予防に努める。	1	1			
		③ 生徒の安全確保及び施設の安全管理に努める。	2				
(10)環境美化	○緑あふれる、美しい学園づくりに努める	① 教室を中心に学校内の美化に努める。	1	1			○学校を訪問するたびに、美しく適切な環境の下、生徒達が学びに向かっているのを感じます。素晴らしいと思えます。
		② 全体清掃を徹底する。	1	1			
		③ 学校周辺の清掃活動	1	1			
(11)研究・研修	○職員一人一人の教育的実践力及び学校の総合的な教育力を高める	① 外部講師を招聘した職員研修を推進する。		1	1		○「県指定の授業改善推進事業」に見られるように、授業改善に意欲的に向かう教職員の様子がうかがえます。今後とも教職員の授業力アップによる学力向上・進学率向上に積極的に取り組んでいただくことを期待しています。
		② 校内研修の充実を図る。		1	1		
		③ 授業研究の継続実施など授業改善に努める。	2				
(12)家庭・地域との連携	○開かれた学校づくり	① PTA活動の活性化を図る。	1	1			○高校生になると一般的に親子の関係が薄れがちになり、託送した学校からの連絡も滞る傾向があります。保護者へ連絡が行き届くよう工夫が必要かと思えます。こういう取組をすると、親は子どもをしっかり見守っているということ、生徒達も自分の目で確認することができると思えます。
		② 授業参観・三者面談の活性化を図る。	1	1			
		③ 学校のHP等とおして生徒の活躍や学校の情報を公開し、地域に学校の理解を求めることにより連携を図る。	1	1			